

総合的な学習の時間 学習指導案

単元名「これからの未来を創る私たちの生き方」

〔探究課題：働くことの意味と自己実現〕

令和7年〇〇月〇〇日（〇） 第〇校時 体育館

明和町立明和中学校 2年〇組 〇〇名 指導者 〇〇 〇〇

I 単元の構想

1 単元の目標及び生徒の実態

単元の目標	地域の仕事の調査やインタビュー、職場体験を基に、自分の成長や家族の幸せ、地域貢献に関わる働くことの意味を探究する活動を通して、働くことの意味を理解し、働くことと自分の生き方の結び付きを考えるとともに、今後の学習や生活に積極的に生かすことができるようにする。		
生徒の実態	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等

2 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①地域で働く人々の思いや願い、働くことの意味として自分の成長や家族の幸せ、地域貢献があること、それらは自分の生活と結び付いていることを理解している。 ②調査や体験活動を通して情報を正しく収集したり、目的や相手に応じてふさわしい関わり方や情報の伝達をしたりしている。 ③自分の成長や家族の幸せ、地域貢献に関わる働くことの意味を探究することは、今後の自分の生き方に深く関わっていることを理解している。	①自分が考える働くことの意味と事業所の方が考える働くことの意味の隔たりから、自分の成長や家族の幸せ、地域貢献に関わる働くことの意味についての課題を見だし、解決の見通しをもっている。 ②自分の成長や家族の幸せ、地域貢献に関わる働くことの意味についての課題を解決するために必要な情報を、多様な方法で収集している。 ③課題解決に必要な情報を整理し、働くことの意味や自分の生活との結び付きについて考えている。 ④地域の仕事の調査やインタビュー、職場体験を通して学んだ働くことの意味や考えたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。	①地域の仕事の調査やインタビュー、職場体験を通して、自分のよさに気付き、自分の生き方について考えている。 ②他者の考えを生かしながら協働して自分の成長や家族の幸せ、地域貢献に関わる働くことの意味についての課題を解決しようとしている。 ③地域の職場や仕事、事業所の方との関わりの中で、これからの自分の生き方を考え、学んだことを今後の学習や生活の在り方に積極的に生かそうとしている。

3 指導及び評価、ICT 活用の計画 ※別紙参照

4 探究課題の価値

地域の仕事の調査やインタビュー、職場体験を基に、働くことの意味を探究する活動を通して、「働くことの意味として、単にお金を得る手段にとどまらず、自分の成長や家族の幸せ、地域貢献があること（多面性）」、「働くことの意味は自分の生活と深く結び付いていること（関係性）」についての概念的な知識の獲得につながる。地域の仕事の調査やインタビュー、職場体験は、働いている人の思いや願いを知り、働くことの意味を理解し、自分の生き方を考える機会となる。調査や体験等を通して得られた新たな気づきや、自分の考えと事業所の方の考えとの比較、友達との対話・交流を通して、様々な場面において働くことの意味を考えることは、自分の成長や家族の幸せ、地域貢献等の視点から働くことの意味を構造化し、理解することにつながる。さらに、課題解決に必要な情報を整理・分析することにより、働くことの意味や自分の生活との結び付きについて考えることができる。

そして、見いだした働くことの意味を基に、改めて自分の生き方を見つめ直すことは、将来にわたって自分にとって働くことの意味を問い続けようとする態度を身に付けることができる。

II 本時の学習 (11/37)

- ねらい インターネットによる地域の仕事の調査や事業所へのインタビュー、地域で働く人や家族へのアンケートから分かった働くことの意味を分類し、その特徴を話し合うことを通して、働くことの意味を追究するための視点（「自分の成長」「家族の幸せ」「地域貢献」等）を見いだすことができるようにする。

2 展開

主な学習活動 予想される生徒の意識〔S〕	○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）
1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。 (5分) S：前は、働くことの意味を整理したな。友達の考えを参考にして働くことの意味を分析していこう。 ＜めあて＞ インターネットやインタビュー、アンケートから分かった働くことの意味を分類して、特徴を見付けよう。	○単元で学習してきたことを振り返り、本時の学習の見通しを持てるように、学習計画を提示しておき、本時に取り組むことを問いかける。 ○調べたことを自分なりの働くことの意味に生かすという目的意識を明確にできるように、調べたことを改めて見直し、自分の考えと調べたことの共通点や相違点の有無を問いかける。
2 調べて整理した働くことの意味を分類し、その特徴を話し合う。(30分) S：インタビューやアンケートを整理すると、本当にたくさんの中にあるね。調べたことには、どのような共通点や相違点があるのかな。 S：インタビューやアンケートの内容は、異なる職種でも「自分を成長させる」ということが共通しているから、大切なのだな。 S：友達は、お店の人の「お客さんの喜ぶ顔をつくる」と、町役場の人の「住みやすい町をつくる」を似ている内容だと考えているな。 S：お店と町役場は、民間人と公務員という立場の違いがあるけど、確かに「地域の人々のため」と考えると働くことの意味は同じだね。 S：やりがいや自分の成長などは、自分のことに関わっているな。働くことの意味は、自分自身のことと他者のことに分類できそうだな。 3 自分が大切だと思う働くことの意味を考える。 (10分) S：働くことの意味の中でも「自分を成長させる」ことを大切にしていきたいな。職場体験で事業所の方にもっと詳しく聞いてみたい。 S：友達は、「地域の人々のため」に働くことを大切にしたいと考えているな。地域の人々に役立つようにするには、「自分の成長」も欠かせないかもしれないな。	○働くことの意味に対する様々な考えに触れることができるように、異なる職種にインタビューやアンケートを行った生徒で班を編成する。 ○前時に整理した働くことの意味をいつでも見られるように、各自で整理した内容をロイロノートで共有する。 ○分類した働くことの意味同士の関連を見いだせるように、分類した意見のまとまりに小見出しを付けたり、まとまり同士を矢印で結んだりするよう促す。 ○分類した意見のまとまりが多い生徒には、異なる意見だと判断した情報にも関連しているものがあることに気付けるように、立場や仕事内容が違っていても、働くことの意味が「誰のため」になっているのか問いかける。 ○整理した働くことの意味と自分の生活を結び付けて考えられるように、自分が大切だと思う働くことの意味を順位付けするよう促す。 ○他者の意見を参考に、自分の大切にしたい働くことの意味を多面的に考えられるように、順位付けた働くことの意味を共有するよう促す。 ◆評価項目（思③） 意見を整理・分類しながら話し合っている様子や思考ツールから、「それぞれの意見の特徴を捉えながら分類し、共通の視点を見いだしているか」を評価する。
4 本時の振り返りをする。(5分) S：調べたことを分類してみると、インタビューやアンケートで分かったことの共通点を見付けられて、働くことの意味をさらに考えることができたな。 ＜振り返り＞ S：整理された意見を分類してみると、成長や喜び、やりがいなど自分自身に関すること、家族や地域など他者に関することに分類できた。これから自分はどんなことを大切にしていきたいか、考え続けたい。次回は、働くことの意味についてまとめて、職場体験に向けて準備していこう。	○今後の学習に見通しを持ち、働くことの意味について考えを深めることができるように、さらに調べてみたいことや自分にはなかった視点について振り返るよう促す。

(別紙)

3 指導及び評価、ICT 活用の計画 (全 37 時間 : 本時第 11 時)

	時	学習活動	知	思	態
つかむ	1,2	探究課題と出会い、単元の課題を設定する。 6 時間 【探究課題と出会う】 ・働くことの意味について考える。 ・商工会議所の方から、明和町の職業に関わる現状を聞く。(i)			①
	3,4	【単元の課題を設定する】 ・働くことの意味について、互いの考えを共有する。 ・自分の考えと、共有したことや一般的な調査結果を立場軸で比較して、共通点や相違点を考え、単元の課題を設定する。 単元の課題 働くことの意味は、これからの私たちの生き方にどう関わっているのか考えよう。	①		②
	5,6	【追究の見通しを持つ】 ・働くことについて知りたいことをまとめる。 ・働くことの意味を探る計画を立てる。		①	
追究する①	7	単元の課題に基づき、課題を設定し、追究する。 6 時間 【課題の設定】 ・働くことの意味について考えるための課題を学級で設定する。		①	
	8~10	【情報の収集】 ・事業所の方や家族へインタビューをしたり、地域で働く人へのアンケートを行ったりする。(ii) (iii)	②	②	
	11	【整理・分析】 ・インタビューやアンケートを通して分かったことを分類し、働くことの意味を追究するための視点(「自分の成長」「家族の幸せ」「地域貢献」等)について分析する。		③	
	12	【まとめ・表現】 ・働くことの意味についてまとめ、学級で共有し、今後の学習の見通しを持つ。			③
追究する②	13	職場体験学習を通して、働くことの意味を考える。 15 時間 【課題の設定】 ・働くことについてさらに探究したい課題を個人で設定し、職場体験の実施計画書を作成する。		①	
	14~25	【情報の収集】 ・職場体験に行ったり、事業所の方へ再度インタビューしたりし、必要な情報を収集する。(ii)	②	②	①
	26	【整理・分析】 ・職場体験を通して得られた情報を分類したり、関連付けたりする。	①	③	
	27	【まとめ・表現】 ・職場体験でお世話になった事業所の方や商工会議所の方に学習の成果を伝える。(i) (ii) ・発表を聞いてくださった方の感想や評価を基に、学習の成果を見直す。		④	
追究する③	28	自分のライフプランを考える。 9 時間 【課題の設定】 ・探究を通して見いだした働くことの意味を基に自分の生き方を見つめ直す。 ・自分の生き方で大切にしたいことを決める見通しを持つ。		①	
	29	【情報の収集】 ・自分の生き方で大切にしたいことを決めるために必要な情報を収集する。	②		
	30	【整理・分析】 ・収集した情報を、整理・分析し、情報の共有を行う。			②
	31~36	【まとめ・表現】 ・学習の成果として、自分の生き方マップをまとめて、伝える。 ・感想や評価を基に、学習の成果を見直す。		④	③
まとめる	37	単元全体の学習の振り返りをする。 1 時間 ・自分たちの取組や学習状況を評価する。 ・単元を振り返り、自己の変容や成果、課題をまとめる。	③		

*関わる外部人材等:(i) 商工会議所 (ii) 職場体験事業所 (iii) 家族